

# やまと

広報

3月号  
2026 No. 304

表紙

大島地区子ども会大会・大和村子ども会大会での餅つき

02-03 特集 奄美の冬の風物詩

04-07 シマの話題

08-11 越後先生のしま診療だより、ほか

12-16 お知らせ、大和村長のフォトダイアリー、ほか

# 奄美の冬の風物詩



## 大和村の特産品のひとつタンカン

今年度の大和村のタンカンは、裏年といわれていましたが、台風やヒヨドリの被害もなく予想以上の収穫量となりました。2月下旬まで収穫に追われた農家さんも多かったのではないのでしょうか。

大和まほろば館では、例年通り12月から予約注文を受け付けており、湯灣釜選果場で選果した304件377箱を発送。毎年心待ちにしているリピーターも多いようです。今年の品質は、甘味と酸味のバランスが良く、昨年より味が良くなりました。

さて、タンカン収穫が終わった各園地では、さっそく来期に向けて肥料散布や剪定が始まっています。4月上旬から咲くタンカンの花は、約一年をかけて実になっていきます。



## 大和市でタンカン販売

2月21日、神奈川県大和市の「やまと古民具骨董市」でタンカン販売を行いました。大和村の販売は今年15年目。リピーターも多く「毎年楽しみにしている」とたくさんの方が来店してくれました。タンカン1tは正午前には売り切れ。その他のタンカ

ンヤスモモの加工品も人気がありました。会場では、大和村の観光大使である奄美島唄 Duo すももが島唄ライブを行い、会場を盛り上げてくれました。

今後は、リピーターの方が事前に注文できる工夫を検討していきます。



## 大和小がタンカン収穫体験

2月16日、大和小学校の児童が、福元にある福本萬上さんのタンカン畑で収穫体験を行いました。これは、産地の子どもたちに、農業を身近に感じてもらうと共に、農家の工夫や苦勞を知ってもらうことが目的。



児童たちは剪定の方法などを学びながら、たわに実った果実を楽しそうに収穫していました。下校時に、たくさんタンカンを持って帰る姿を見かけた人もいるのではないのでしょうか。

産業振興課では、地産地消の一環として、村内の小学校の給食にもタンカンを提供しています。

## 東京でタンカン・スモモの商談会

2月26〜27日、新宿野村ビル50階にあるワイン&ダイニング デュークで大和村の特産品であるタンカンとスモモをPRする商談会が開催されました。

対象は、首都圏の卸売業者、飲食店関係者及びメディア。試食会では、果実の他、ホテルオークラのシェフによるフレンチコー

スに使用され、シェフからは香り・酸味・甘みのバランスが良く、ひとつひとつ丁寧に栽培されていると講評がありました。

今後、大和村の特産品が高級食材として高単価で取引されることを目指し、品質の確保と業者との信頼関係の構築を図っていきます。



## 創立 150 周年を祝う

2月1日（日）、大和小学校体育館において、創立 150 周年記念式典が開催されました。大和小学校は明治 8 年、思勝郷校所として創設され、時代の移り変わりとともに名称を変えながら、150 年にわたり地域の子どもたちの成長を支えてきました。

式典では、卒業生で元大相撲力士（大和海）の傳 重美さんが自作の大和小学校オリジナル甚句を披露。さらに、全校児童で約 65 年ぶりに「思勝校校歌」を合唱し、節目の年にふさわしい心温まるひとときとなりました。本年度唯一の 6 年生である太 大和尊さんは、記念植樹で村木のモッコクを植樹しました。

式典に先立って行われた学習発表会では、各学年が日頃の学びの成果を堂々と発表。また、会場には昔の写真が展示され、懐かしそうに思い出を語り合う来場者の姿が見られました。創立 150 周年、おめでとうございます！



## 初の 1,000 人突破！

1月25日（日）、奄美フォレストポリスで第 22 回まほろば大和ウォーキング大会が開催されました。

今年は村内外から 1,096 名が参加し、ついに参加者数が 1,000 人を突破！会場はこれまでにない盛り上がりを見せました。

コースは 1km・4km・6km の 3 種類。コース一帯は奄美群島国立公園に指定され、豊かな自然を楽しむことができます。温かな陽気にも恵まれ、ヒカンザクラのあざやかなピンク色が会場を彩る絶好のウォーキング日和となりました。参加した仲間写真を撮ったり、完歩賞の缶バッジをもらったりと、会場中に笑顔があふれていました。恒例の豪華景品が当たる抽選会では、当選番号が読み上げられると会場から大きな歓声上がる一幕も。

自然の中で心地よく体を動かしながら、大和村の自然や魅力を存分に感じられる一日となりました。



## クワサギ保護に活用

1月20日（火）、写真家の浜田太氏より、自著の寄贈とアマミノクワサギミュージアムくるぐるへの寄付金の贈呈がありました。寄贈いただいた『Sanctuary 奄美 生きものたちの息吹』は、40年以上にわたり奄美の森で撮影を続けてきた浜田さんの集大成ともいえる作品集です。本書は、村内の学校や中央公民館図書室にも配架されています。

また、2月19日、太平電機株式会社（代表取締役社長 樋口公平氏）より、寄付金の贈呈がありました。同社は「ECOひいきプロジェクト」として自然保護の取組を進めており、「地域の自然を守るタオル」の製造・販売を行っています。売り上げの一部をご寄附いただくもので、伊集院村長が同社を訪問し、贈呈式が執り行われました。

ご寄附は、くるぐるの運営に活用されます。温かいご支援に、心より感謝申し上げます。



## 文化財を火災から守る

1月29日（木）、県指定文化財である大和浜の群倉で防災訓練が行われました。電線の漏電による飛火で高倉の一部が出火、風にあおられ山への延焼の危険があるとの想定で、119番通報から消火までの一連の動きを訓練。

昭和24年1月26日に法隆寺金堂が焼損したことから、この日を文化財防火デーと定め、この時期に全国で訓練が行われています。文化財はどれも唯一無二の宝物です。日頃から文化財の保護、火災予防にご協力ください。



## 大和の園へ車椅子寄贈

大和の園へ車椅子の寄贈がありました。寄贈元は、奄美冷熱株式会社（代表 與 秀光氏）で高齢者福祉に役立てて欲しいと今年度計3台を寄贈いただきました。

大和の園の早川園長は、「車椅子は日常的に使用し、消耗も激しいものなので大変ありがたい」と話していました。頂いた車椅子は、利用者の施設内での移動や支援に日々活用しており、利用者の安心と快適な生活につながっています。温かいご支援を賜り誠にありがとうございました。



## 健康フェスタを開催

2月15日（日）、大和村防災センターにおいて「まほろばやまと健康フェスタ」が開催されました。会場では、大和村のがん検診の状況説明、食生活改善の提案、免疫力向上メニューの紹介などが行われ、来場者の関心を集めていました。

講演では、出生地が今里集落の森正樹先生（東海大学教授、大阪大学名誉教授、九州大学名誉教授）が「がんを怖がりすぎないように！」をテーマに語り、参加者は熱心に耳を傾けていました。



## 元日本代表と一緒に！

2月8日（日）、つなGO 奄美大島 in 大和村ラグビー教室が開催されました。これは次世代を担う子どもたちがトップアスリートと触れ合う機会を創出するもので、今回7人制ラグビー元日本代表の築城昌拓さんをお招きしました。初めてラグビーボールに触れる子どもも多いなか、パス回しやステップに挑戦。世界で戦ってきた選手から学ぶ貴重な体験は、スポーツの楽しさを実感し夢を抱くきっかけとなったはずです。指導にあたってくださった築城さん、誠にありがとうございました。



## 生涯学習成果を披露

2月22日（日）、大和村公民館講座合同閉講式が開催されました。令和7年度は、21講座（自主講座含む）に、のべ227名が受講。6割以上出席した受講生は94名、一度も欠席しなかった43名には皆勤賞が贈られました。

併せて開催された発表会では、手芸作品などの作品展示のほか、島唄などの音楽演奏やダンスなど各講座での学びの成果が披露されました。会場は拍手と笑顔に包まれ、1年の学びをにぎやかに締めくくりました。令和8年度の受講申し込みもお待ちしております。



# こども誰でも通園制度の開始について

4月1日から全国一律で実施する「こども誰でも通園制度」は、在宅で子育てをしている世帯の子どもを対象に、保護者の就労の有無にかかわらず、月10時間まで保育所などを利用できる制度です。

同世代の子ども同士でふれあうなど、家庭だけでは得られないさまざまな経験を通じて、子どものすこやかな育ちを支えるとともに、保護者が子育てに関する専門的な知識や技術をもつ保育士などと接することで、子育てに関する相談の機会などを得る事ができます。

## ● 対象者

保育所・認定こども園・小規模保育事業者などに就園していない、0歳6か月～満3歳未満の子どもが対象です。  
※居住地に関わらず利用できます

## ● お問い合わせおよび申請先

大和村役場保健福祉課 ☎0997-57-2218  
住所 〒894-3192  
大島郡大和村大和浜 100 番地

利用可能時間	1人あたり 月10時間まで
実施予定施設	小規模保育事業所まほろば保育園 大和へき地保育所 大和へき地保育所
利用料金	1時間あたり 300円 ※給食やおやつ代は、別途料金がかかります ※生活保護世帯など世帯の所得状況によって減免制度があります
利用開始までの流れ	利用申請 ↓ 施設にて面談 ↓ 利用開始
利用申請方法	保健福祉課の窓口・ホームページ →のリンクより申請書を入力し窓口へ提出する (郵送でも可能です)

こども誰でも通園制度について  
(こども家庭庁ホームページ)



クロウサギとあなたと歩む



インスタ



HP



アマミノクロウサギミュージアム Quru Guru の取組等を紹介していきます。

## くるぐる最初のクロウサギ野生復帰事例

くるぐるが目指していることの1つである「アマミノクロウサギの野生復帰。」

2月10日夜、その初めての事例となるクロウサギ(メス1頭)の放獣がおこなわれました。

このクロウサギは昨年12月8日に奄美市名瀬根瀬部の県道で交通事故に遭った個体です。道路にうずくまって反応がない状態で発見され、島内の動物病院で治療を受けたのち、1月29日からくるぐるでリハビリを受けることになりました。

治療やリハビリの末、斜面を登ったり巣穴を掘ったり自ら野草を食べるまで回復し、身体に異常が無いこと、野生に戻せる状態であることが確認されたことから保護された付近の山にて野生復帰を果たしました。くるぐる開所以来初めてのクロウサギ野生復帰の事例です。

交通事故に遭ったクロウサギはほとんどがその場で命を落としてしまいます。命ある状態で保護されたとしても治療の最中に命を落とすこともあれば、後遺症により野生復帰が叶わないこともあります。

そんな現状と向き合い、くるぐるではこれからも関係機関との連携を深めながら、1頭でも多くの命を未来に繋げるための取組みを進めていきます。

写真は、一目散に山中に戻っていく姿です。元気で過ごしていることを祈っています。



## ハチ刺されを甘く見ないで!

文/医師 越後 整

奄美大島では、畑仕事や山仕事、庭の手入れなどの機会が多く、ハチに刺されることは決して珍しくありません。「これまで何度も刺されたが大丈夫だった」と受診されない方もおられます。しかし、それが最も危険です。

ハチ刺されで本当に怖いのは、アナフィラキシーという急激な全身のアレルギー反応です。

刺された直後から、じんましん、全身のかゆみ、声のかすれ、のどの違和感、息苦しさ、吐き気、めまい、意識がぼんやりするなどの症状が出る場合があります。進行すると血圧が下がり、命に関わる状態になります。

アナフィラキシーは、それまで軽症だった人にも突然起こります。

「前は大丈夫だったから今回も大丈夫」とは言えません。むしろ、繰り返し刺されることで体が

過敏になり、ある日突然重い症状が出る場合があります。

また、スズメバチは真冬でも暖かい日には活動することがあり、奄美では一年を通して刺される可能性があります。季節に関係なく注意が必要です。

刺されたあとに少しでも体調の変化を感じたら、様子を見ずに診療所を受診してください。迷ったときは、受診してください。夜間や急な悪化があれば、ためらわず救急要請をしてください。

「大丈夫だろう」という判断が、取り返しのつかない結果につながる場合があります。ハチ刺されは決して軽く考えないでくださいね。



## 大和村ふるさとワーキングホリデー

文/三田もも子

村独自では2回目となるこのイベント。大和村の観光オフシーズンに、移住や就農、ワーケーションに興味がある方が島暮らしを体験できる仕組みです。今年も関東を中心に4人の若者が来村し、2/8~21の期間にタンカン収穫や加工体験、文化体験などを行いました。

参加者は、タンカンの二度切りを習得しどんどん収穫してくれるので、豊作だった園地では随分助かったようです。また、村内視察をはじめ、ナイトツアー、船釣り、染色体験などに参加。休みの日には海に入って遊ぶこともあり、島暮らしを楽しんでいたようです。参加者からは、「農家さんが優しい」「奄美は海のイメージが中心だったが、今は人の温かさを実感してそこに魅力を感じている」「タンカン収穫が意外とおもしろい」などといった感想をいただきました。今後、また大和村に関わったり、遊びに来たりしてくれることを期待しています。

さて、5月にもなると観光ハイシーズンに入ります。交通事故や海難事故などに気をつけて気持ちの良い滞在を、まるごと大和村としても呼びかけていきたいと思えます。



大和村集落まるごと体験協議会の活動レポート



# ミカンコミバエ セグロウリミバエ にご注意ください

これらは、東アジアなど海外から飛来し、農作物に被害を与える昆虫です。

生産者や家庭菜園をお持ちの方、庭に果樹などをお持ちの方は、これらのハエが果実に卵を産み付け、幼虫が寄生する可能性があります。まん延すると、発生地域の果実は移動制限や廃棄処分になることがあります。

## — ミカンコミバエ —



体長約 7mm

カンキツ類、スモモ、マンゴー、パッションフルーツ、カキ、ビワ、トマト、ナスなどに寄生します。熟した果実を好みます。

## — セグロウリミバエ —



体長 8~9mm

ニガウリやカボチャ、キュウリ、ヘチマ、冬瓜、などのウリ科全般、トマト、ピーマン、唐辛子、グアバやドラゴンフルーツ、パパイヤなどの果物に寄生します。

## 発生やまん延を防止するために、下記のこと注意してください

### ①適切な防除をしましょう

農業散布など適切な害虫防除・栽培管理をしてください。  
(農薬用薬剤については、産業振興課までお問合せください。  
使用例：ダントツ水割剤 2000 倍)

### ②不要な果実を放置しないでください

落下した果実は、地中に埋めるか、ビニール袋に入れて処分してください。収穫期を迎えた野菜や果物は、収穫遅れのないよう適期収穫をお願いします。

### ③島内消費にご協力ください

現在、鹿児島県ではこれら作物の移動は規制されていませんが、可能な限り島内で消費していただくようお願いいたします。

### ④関係機関へ連絡してください

寄生が疑われる変色・変形した果実を見つけたら、速やかに関係機関までご連絡ください。

10 月から村内各地でセグロウリミバエ種群の侵入が確認されています。産業振興課では、門司植物防疫所と共に誘引剤と殺虫剤を含ませた木質繊維の板「テックス板」の設置や、ベイト材（殺虫剤＋たん白加水分解物）のスポット散布を行い、再侵入を防いでいます。

### お問い合わせ先

門司植物防疫所名瀬支所 0997-52-0459  
鹿児島県大島支庁農政普及課特殊病害虫係 0997-52-0299  
大和村産業振興課 0997-57-2153



## 令和 8 年度総合健診・がん検診のお知らせ

— 40 歳以上の方は毎年受けることができます —

年に 1 度は身体のチェック!



- Q どうして健診を受けなくてはいけないの?  
A 病気のリスクを見つけて、いつまでも健康に過ごすためです。

生活習慣病は日々の不健康な生活習慣の積み重ねで発症します。あなたにも思い当たること（食べ過ぎ飲みすぎ、甘いもの、運動不足、喫煙・・・）はありませんか？  
治療には時間もお金もかかります。初期のがんや生活習慣病は、自覚症状はほとんどありません。健診で早く見つけて、いつまでも健康に過ごしましょう！

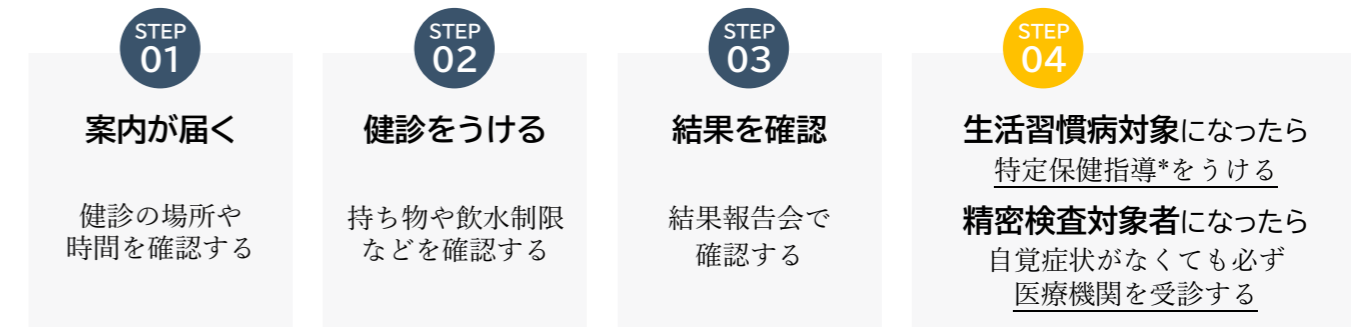
こんなメリットもあります!

- すべて受けても自己負担なし! 無料です!!**  
他市町村では、自己費用が必要な検査も大和村は全額負担しています! その額なんと最大 24,229 円!!
- 半日ですべての検診が予約不要で受けられます!**  
医療機関で同じ項目を受けようとすると平日のみで 1 日かかることも・・・
- 元気度アップポイントをプレゼント**  
総合健診・がん検診を受けると、それぞれ 10 ポイント付与します
- 将来の医療費が減らせます**  
病気の予防・早期発見ができれば、医療費の削減だけでなく結果的に健康保険料の負担増加を抑えることができます

### 健診の予定とながれ

女性検診(子宮頸がん・乳がん・骨粗鬆症検査) 日程: 4 月 25 日(土) 場所: 大和村体育館	特定健診・長寿健診・各種がん検診 日程: 6 月 27・28・29 日(土・日・月) 場所: 大和村防災センター(場所が変更となりました)
---	---

※受付時間・持ち物などの詳細は、対象者に送付予定の案内をご確認ください



\*特定保健指導では生活習慣の改善や健康づくりに関するサポートが受けられます

●住民税務より  
【特設人権相談所について】

大和村には2名の人権擁護委員がおり、日頃から人権や悩み事に関するご相談に応じています。また、年に2回、大和村防災センターにおいて、特設人権相談所を開設し、こちらでもご相談に応じています。

相談は無料で、秘密は固く守られますので、お気軽にご相談ください。

□特設人権相談所開催日

令和8年5月28日（木）  
午前10時から午後3時まで

令和8年12月10日（木）  
午前10時から午後3時まで

いずれも防災センター1階、入り口右側の会議室にて開催

詳しくは、大和村役場住民税務課にお問い合わせください。

■問合せ先  
住民税務課住民係

電話 0997・57・2127

特設人権相談所

開催日  
令和8年 5月28日（木）  
12月10日（木）  
時間  
午前10時～午後3時  
場所  
大和村防災センター

【住民票の異動について】

住民票は原則として、実際に居住し生活している所に定める必要があります。転出と転入の両方で異動のお手続きが必要です。進学や転勤などでお住まいが変わられた場合は住民票の異動手続きをお願いいたします。お手続きの際は、運転免許証やマイナンバーカード等の本人確認書類をご持参ください。

マイナンバーカードをお持ちの方はご自身のスマホやパソコンにてマイナンバーのオンラインによる住民票の異動のお手続きが可能です。このサービスを利用する方は、転出にあたり大和村役場への来庁が原則不要となります。ただし、水道などそのほかのお手続きのために来庁していただく場合がありますのでご注意ください。

なおマイナンバーで住民票の異動のお手続きをした後は、別途、転入先市区町村の窓口で転入届等の手続きが必要です。

また、住所が変わると郵便・電気・ガス・インターネット・クレジットカード等に係る住所変更などのお手続きが必要となる場合がありますので忘れずにお手続きを行ってください。郵便物の転送手続き、電気等のお手続きについては、郵便局やご契約中の各事業者にお問い合わせください。

■問合せ先  
住民税務課住民係

電話 0997・57・2127

●大島支庁県税課より

【自動車税の納付について】

自動車を所有する皆様、納期内納付ありがとついでございます。

自動車税は、毎年4月1日時点で自動車（軽自動車は除く）を所有している方に納めていただく税金（県税）です。

今年「納税通知書発送日」が4月24日（金曜日）、納付期限は6月1日（月曜日）ですので、納め忘れがないようお願いします！

自動車税は、コンビニエンスストア、スマホ決済アプリ、口座振替、金融機関・郵便局、地方税お支払いサイトなどで納めることができます。

自動車税について、納税通知書が届かないなど、ご不明な点がありましたら、お気軽にお問い合わせください。

■問合せ先

鹿児島地域振興局自動車税課

電話 099・261・5611

大島支庁県税課

電話 0997・57・7225

●奄美海上保安部より

【マリッジジャー事故に注意を】

奄美群島では5月に入るとマリッジジャー中の事故が増加する傾向となっております。※グラフ（過10年間の累計）を参照ください。

5月～6月の事故者数27人のうち、スノーケル使用を含む遊泳中の事故が18人と最も多くなっています。

遊泳中の事故は、群島外からの観光客による割合が多い状況で、海ということでも重大な事故に発展する可能性も高くなっています。

海で遊ぶ時は、単独行動しない、ライフジャケットの着用、天気や体調を確認し無理をせずに、海上保安庁が提供しているウォーターセーフティガイド等を活用し、安全に奄美の海をお楽しみください。

■問合せ先

奄美海上保安部交通課

電話 0997・53・5569

奄美群島のマリッジジャーに伴う人身事故 月別発生数  
【過去10年（2012年～2021年）計115名】

ウォーターセーフティガイド  
マリッジジャーの事故防止のための安全情報サイト

●保健福祉課より  
【定期予防接種の拡大について】

令和8年度から、妊娠28週～36週の方を対象に、RSウイルスワクチンの定期接種を実施します。

母子免疫ワクチン（ファイザー社の組換えRSウイルスワクチン「アプリスボ」）を使用します。このワクチンは、妊婦の方に接種すると、母体内で作られた抗体が胎盤を通じて胎児に移行し、生まれた乳児が出生時からRSウイルスに対する予防効果を得ることが出来ます。

対象の方には別途案内を送付予定です。

令和8年度から、  
妊娠28週～36週の方を対象に

RSウイルス  
感染症に対する  
母子免疫ワクチンの  
定期接種を実施します。

■問合せ先 保健福祉課 電話 0997-57-2218

無料法律相談のご案内  
（奄美法律センター）

奄美市と鹿児島県弁護士会が共同で開催しており、大和村民も無料で相談することができます。

※時間は30分です。（事前に相談内容をまとめておくと効率的です。同じ人が続けてお申込みされることはご遠慮いただいています。）

月	日	担当弁護士名	午前	午後
5	14	野間 修平	—	13:00～16:30
	21	佐用 理紗	9:30～11:30	—
	28	安田 周平	11:00～12:00	13:00～15:30
6	11	岡本 敏徳	—	13:00～16:30
	18	野間 修平	9:30～11:30	—
	25	堂免 修	11:00～12:00	13:00～15:30

【予約】奄美市役所市民協働推進課 電話 0997-52-1111

【問合せ】大和村役場住民税務課 電話 0997-57-2127

集落巡回バス  
きびきび号 運行中！  
月・水・金の週3回



路線図・時刻表



※運行日が祝祭日の場合、運休となります。

【65歳の方へ 肺炎球菌・带状疱疹の定期予防接種について】

接種ワクチン	自己負担額	備考
肺炎球菌	2,000円	・対象者以外は任意予防接種助成あり
带状疱疹	生ワクチン：3,000円 組み換えワクチン：8,000円	・65歳を超える者については経過措置あり ・対象者以外は任意予防接種助成あり

带状疱疹ワクチンは、2種類あり、自己負担額や接種方法等が異なります。対象の方には別途案内を送付予定です。

■問合せ先 保健福祉課 電話 0997-57-2218

## こせきの窓

人口 1350人 (△ 33)  
 男 704人 (△ 10)  
 女 646人 (△ 23)  
 世帯 820世帯 (△ 10)  
 2月28日現在  
 (前年同月比)

おさめりく  
 納 吏玖さん



父 孝行さん  
 母 優美さん (大和浜)

### 保護者からのコメント

り⇒りくはいつも  
 く⇒くいしんぼう！  
 笑顔いっぱい元気に育ってね！



ふるさと納税  
 ありがとうございます  
 掲載を希望されない  
 寄附者様42名

- お誕生おめでとう  
 西彩七さん  
 (保護者 飛雄馬・有花/大金久)  
 お悔やみ申し上げます
- 香典返し(社会福祉協議会へ)
- 今田謙治様 (84歳・思勝)
  - 奥田イシ様 (103歳・大棚)
  - 徳島サツ様 (97歳・大金久)
  - 盛リツ子様 (90歳・大和浜)
  - 内山ムツ子様 (91歳・大棚)
  - 重田ハツヨ様 (65歳・名音)
  - 池良子様 (88歳・戸円)
- 今田シズノ様 (故今田謙治様)  
 才原小夜子様 (故渡邊ハマ子様)  
 朝山堅吾様 (故朝山信子様)  
 重田美喜男様 (故重田ハツヨ様)  
 内山豊秀様 (故内山ムツ子様)  
 盛正幸様 (故盛リツ子様)  
 池勇蔵様 (故池良子様)

## 毎週火曜日・木曜日はバスで温泉へ！ ハナハナ行きバスも運行中！

**火曜日午前 ハナハナ滞在 9:49 ~ 12:30**  
 国直 9:30 → 湯湾釜 9:32 → 津名久 9:35 → 思勝 9:36 → 大和浜 9:37 → まほろば館 9:42 → ハナハナ 9:49  
 ハナハナ 12:30 → まほろば館 12:37 → 大和浜 12:42 → 思勝 12:43 → 津名久 12:44 → 湯湾釜 12:47 → 国直 12:49

**火曜日午後 ハナハナ滞在 13:55 ~ 15:50**  
 今里 13:25 → 志戸勤 13:27 → 名音 13:31 → 戸円 13:36 → 大金久 13:46 → 大棚 13:47 → まほろば館 13:48 → ハナハナ 13:55  
 ハナハナ 15:50 → まほろば館 15:57 → 大棚 15:58 → 大金久 15:59 → 戸円 16:09 → 名音 16:14 → 志戸勤 16:18 → 今里 16:20

**木曜日午前 ハナハナ滞在 9:50 ~ 12:30**  
 今里 9:20 → 志戸勤 9:22 → 名音 9:26 → 戸円 9:31 → 大金久 9:41 → 大棚 9:42 → まほろば館 9:43 → ハナハナ 9:50  
 ハナハナ 12:30 → まほろば館 12:37 → 大棚 12:38 → 大金久 12:39 → 戸円 12:49 → 名音 12:54 → 志戸勤 12:58 → 今里 13:00

**木曜日午後 ハナハナ滞在 13:54 ~ 15:50**  
 国直 13:35 → 湯湾釜 13:37 → 津名久 13:40 → 思勝 13:41 → 大和浜 13:42 → まほろば館 13:47 → ハナハナ 13:54  
 ハナハナ 15:50 → まほろば館 15:57 → 大和浜 16:02 → 思勝 16:03 → 津名久 16:04 → 湯湾釜 16:07 → 国直 16:09

※運行日が祝祭日の場合、運休となります。【問合せ】企画観光課 電話 0997-57-2117



## 大和村長のフォトダイアリー

写真と共に村長の活動を報告いたします。

大和小学校が創立150周年という記念すべき年を迎え、先月、在校生をはじめ多くの卒業生のご出席のもと、記念式典が盛大に開催されましたことに、心よりお祝い申し上げます。



式典に先立って行われた学習発表会では、児童の皆さんが小学校の歴史と大和村への誇りを胸に発表する姿に、深い感銘を受けました。

長い歴史のなかで多くの児童がこの学び舎から巣立ち、社会で活躍する立派な先輩方を数多く輩出してきたことは、大きな喜びであり心強く感じております。併せて、時代の流れとともに社会情勢や教育環境も大きく変化する中で、学校が地域に支えられながら歩みを重ねてこられたことに、地域住民の皆様へ改めて感謝申し上げます。

私も卒業生の一人として、さまざまな思い出がよみがえります。その時代だからこそできたこと、また足りなかったことを思うと、これからの時代にふさわしい環境を整えていくことが大切だと感じております。

大和小学校が今後ますます発展し、児童の皆さんが健やかに成長され、ご活躍されることを心よりお祈り申し上げます。



YouTubeで動画公開中！



くるぐるではカフェのみのご利用も大歓迎！

コーヒー 350円～  
 ベーグルサンド2種 550円～



アミノクロウサギ事故件数  
 31件  
 不明・その他 11件

2026年2月1日現在

## 広報やまとラジオ便

リスントゥーミーひらとみ  
 あまみFM デイ！ウェイブ 月～土曜日 9:00 / 14:30  
 感想・ご意見お待ちしております！



## 神奈川県大和市のFM YAMATO

### 「大和村の教えてシマッチュ！」

毎月最終土曜日 11:20 ~ 11:30 (再放送は翌水曜日の7:15 ~)  
 奄美ではJCBAインターネットサイマルラジオで聞くことができます。

戸円から名音で事故増加中。  
 ウサギの飛び出しに注意

ケガをしているアミノクロウサギや死体を見つけたらお電話ください！

奄美野生生物保護センター  
 電話 0997-55-8620

とんぼ 福岡のむかし話

# イノシシと月

第38回鹿児島県子ども芸術祭典 5月10日～5月31日

まあるい舞台をみんなで囲む  
楽しいおしばい!



さあ、  
山のどうぶつたちのおまつりがはじまるよ!

こちらのQRコード  
からどんな舞台が  
見ることができます



鹿児島県、鹿児島県教育委員会、鹿児島市教育委員会、県内各郡市地域の教育委員会、鹿児島県文化協会、  
MBC 南日本放送、KTS 鹿児島テレビ、KKB 鹿児島放送、KYT 鹿児島読売テレビ、NHK 鹿児島放送局、  
南日本新聞社、鹿児島県私立幼稚園協会、鹿児島市私立幼稚園協会、鹿児島県保育連合会、鹿児島市保育協議会

鹿児島県子ども芸術祭典実行委員会  
主催 / 鹿児島県子ども劇場協議会  
〒890-0082 鹿児島市紫原 1-10-38  
TEL099-256-4007 gekijo-kago@ae.auone-net.jp

子どもも大人も楽しめるお芝居です。ぜひお誘い合わせておいでください。

## 大和村公演 5/22 (金) 大和村防災センター 2F

18:45 開場 19:00 スタート (約45分)

チケット代

前売 大人 1,000 円、子ども 500 円  
当日 大人 1,200 円、子ども 700 円

申し込みは  
こちらから



大和村公演主催：大和村子ども劇場実行委員会 / 共催：大和村教育委員会、奄美温泉大和ハナハナビーチリゾート



←バーコード読み取り機能付き携帯電話をご利用  
の方はここから大和村ホームページへ簡単にアク  
セスできます。それ以外の方は直接 URL を入力し  
てアクセスしてください。  
(<http://www.vill.yamato.lg.jp>)

発行・編集 大和村役場企画観光課  
〒 894-3192 鹿児島県大島郡大和村大和浜 100 番地  
TEL 0997-57-2117 FAX 0997-57-2161  
mail:kikaku@vill.yamato.lg.jp  
<http://www.vill.yamato.lg.jp>